

【分配金のお知らせ】

2015年11月18日

野村アセットマネジメント株式会社

**「野村ワールドリート通貨選択型ファンド(愛称:ワールドリートプラス)」
「ブラジル・レアルコース」の2015年11月17日決算の分配金について**

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

「野村ワールドリート通貨選択型ファンド(愛称:ワールドリートプラス)」の2015年11月17日決算の分配金についてご案内いたします。

今回の決算において、世界リート市場及びブラジルレアルの為替レートの動向と、それに伴う基準価額水準の下落傾向を勘案し、「ブラジル・レアルコース」の分配金を引き下げることといたしました。

1万口当たり 110円(課税前)(前回決算時は140円)

原則、毎月17日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行います。分配金額は、分配対象額の範囲内で、委託会社が決定するものとし、原則として、配当等収益等を中心に安定分配を行なうことを基本とします。ただし、基準価額水準等によっては、売買益等が中心となる場合や安定分配とならない場合があります。※「原則として、配当等収益等を中心に安定分配を行なう」方針としていますが、これは、運用による収益が安定したものになることや基準価額が安定的に推移すること等を示唆するものではありません。分配金は、投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

【分配金引き下げの背景】

今回の決算におきまして、「ブラジル・レアルコース」の分配金を前回決算時の140円から110円に引き下げました。

2011年以降、世界リート市場は堅調に推移していますが、ブラジルレアル(対円)の為替レートをみると2015年初から2015年11月17日の期間において騰落率は-28.2%となりました。2015年11月17日現在、基準価額は4,650円、分配金を加味した基準価額(分配金再投資)は12,999円となりました。

基準価額水準や分配対象額等を総合的に勘案し、今回の決算において分配金を引き下げることとしました。

＜ブラジル・レアルコースの基準価額および分配金実績の推移＞



基準価額(分配金再投資)とは、当初設定時より課税前分配金を再投資したものと計算した価額であり、ファンドの収益率を測るためのものです。したがって、課税条件等によって受益者ごとに収益率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

分配金は1万口当たり、課税前。分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。

分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

上記は過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

当資料は、ファンドの運用実績に関する情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。当資料中の記載事項は、全て当資料作成以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、REIT等の値動きのある有価証券等に実質的に投資します(また、外貨建資産に投資しますので他に為替変動リスクもあります。)ので基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンド運用による損益は、すべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。

直近1年のファンドの投資環境

「ブラジル・リアルコース」の基準価額(分配金再投資)は、直近1年間(2014年10月末から2015年10月末まで)では、-17.7%の騰落率となりました。ファンドが投資するリート資産の価格は上昇した一方、ブラジルリアルについては大きく下落し、対円で-32.7%の騰落率となりました。

【世界リート市場】

世界のリート市場は、米国の早期利上げ観測の後退などを背景に、2014年11月から2015年1月にかけて概ね上昇基調で推移しました。

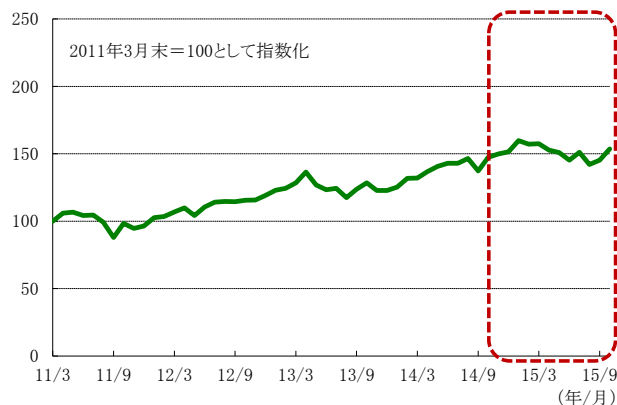
その後6月にかけては米国の利上げ観測に関する思惑やギリシャの債務再編協議の不透明感から下落基調で推移しました。

7月から8月中旬にかけては、ギリシャ金融支援策の合意によるリスク資産への買戻しや好調な米国の経済指標などから上昇する場面もありましたが、8月中旬以降は中国景気の減速が与える世界経済への影響が不安視されたことなどから下落基調で推移しました。

9月以降は住宅関連指標が好調だったことなどを好感して上昇基調で推移し、直近1年間(2014年10月末から2015年10月末まで)では、+4.2%の騰落率となりました。

<世界リート指数の推移>

期間:2011年3月末～2015年10月末、月次



【ブラジルリアル市場】

ブラジルリアル市場は、2014年末から2015年2月頃にかけて、ルセフ政権による改革への期待などから概ね堅調に推移していました。

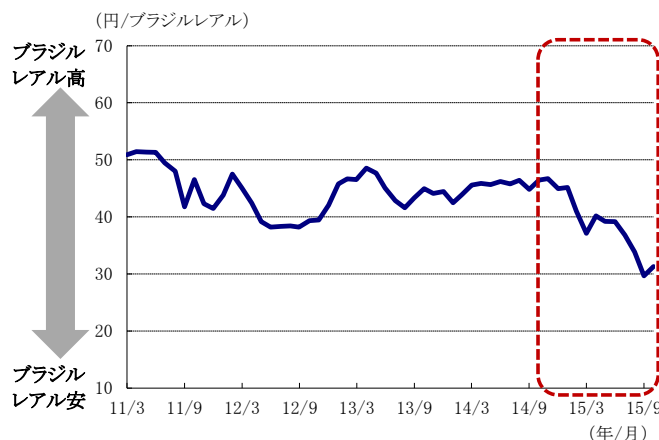
しかしながら2月に国営石油公社ペトロbrasに関連する汚職疑惑が発覚して以降、政権運営に関する不透明感が増したことなどから下落基調で推移しました。一旦は持ち直す場面もありましたが、7月から9月にかけては再び下落基調で推移しました。

背景には、①景気低迷に伴う歳入の減少から同国政府が7月、8月に基礎的財政収支の目標を相次いで引き下げたこと、②大手格付け会社が8月以降相次いで同国債務に対する格付けを引き下げたことで同国の財政改革の遅れが意識されたこと、などがあります。10月以降は世界的な新興国市場の反発を受け上昇基調で推移していますが、前月までの下落分を取り戻すには至っていません。

前述の政権に対する国民の不信感は現在も解消されておらず、政治経済両面で不安定な状況が続いています。

<ブラジルリアル(対円)の為替レートの推移>

期間:2011年3月末～2015年10月末、月次



上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。
また、ファンドの運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

当資料は、ファンドの運用実績に関する情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。当資料中の記載事項は、全て当資料作成以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、REIT等の値動きのある有価証券等を実質的に投資します(また、外貨建資産に投資しますので他に為替変動リスクもあります。)ので基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンド運用による損益は、すべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

今後の見通し

【リート市場】

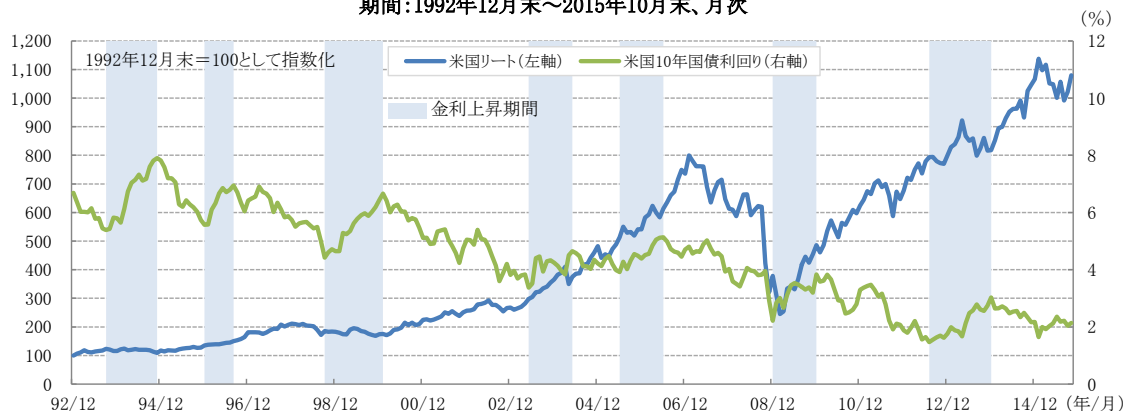
現在のリート市場を取り巻く環境は世界的に良好です。堅調な不動産ファンダメンタルズ、良好な資金調達環境、これらを背景としたリートの増益増配傾向などを裏付けに、リート市場は今後も堅調に推移するものと考えています。

米国経済の好調を受け、早ければ年内にも米国の政策金利の引き上げが行なわれる観測が高まっています。その際は、短期的に市場の調整を招く可能性もありますが、経済成長に裏付けられた金利上昇局面では中期的にリート価格は堅調に推移するものと考えられます。

世界のリート市場の大半を占める米国では、過去の米国リート指数とリートの利回りと比較されることの多い10年国債利回り水準の関係をみると、金利上昇局面において、米国リート市場が概ね堅調に推移してきたことが伺えます(下図参照)。現在の米国国内の需給環境に目を向けると、マクロ経済の好調を背景に不動産需要は堅調な一方、新規建設着工は過去の平均値と比べ低い水準で推移しており、不動産価格は底堅く推移しています。

＜米国の金利上昇期における米国リート指数の推移＞

期間:1992年12月末～2015年10月末、月次



金利上昇期とは、米国10年国債利回りが、過去2年間に於いて1年以上最低値であり続けた月をボトム、その後2年間の最高値をピークとし、ボトムからピークまで1%以上上昇した期間としています。

米国リート:S&P先進国REIT米国指数(配当込み、米ドルベース)、米国10年国債利回り:ブルームバーグジェネリック

出所:FactSet、ブルームバーグのデータを基に野村アセットマネジメント作成

【ブラジルリアル市場】

OECD(経済協力開発機構)が2015年のブラジルの実質経済成長率を前年比-3.1%、2016年を同-1.2%と予測するなど景気減速が続いています。さらに、ブラジル政府は国家財政の信認回復に向けた財政改革、歳出削減に取り組まなければならない、非常に難しい課題に直面しています。国外に目を向けると、世界経済を支えてきた中国景気の減速や資源価格の低迷などブラジル経済にとって困難な状況が続いており、当面の間は変動幅の大きい状況が続くことが予想されます。

一方、現在の政策金利は他の主要国と比較して高い水準(11月17日現在 14.25%)にあり、ブラジルリアルの価値を下支えることが期待できます。また中長期的には財政健全化を推進することで投資家からの信任を回復することも期待でき、再び以前のような成長軌道に戻る可能性もあります。現在の為替レートは歴史的に見ても低い水準であり、中長期的には再びブラジルリアル高となる期待が高まりつつある状況と考えます。

今後とも「野村ワールドリート通貨選択型ファンド(愛称:ワールドリートプラス)」をご愛顧賜りますようお願いいたします。

以上

上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。
また、ファンドの運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

＜当資料で使用した指数について＞S&P先進国REIT指数は、スタンダード&プアーズ ファイナンシャル サービスズ エル エル シーの所有する登録商標です。

当資料は、ファンドの運用実績に関する情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。当資料中の記載事項は、全て当資料作成以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、REIT等の値動きのある有価証券等に実質的に投資します(また、外貨建資産に投資しますので他に為替変動リスクもあります。)ので基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンド運用による損益は、すべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

【ファンドの特色】

- 高水準の配当収益の確保と中長期的な値上がり益の獲得を目指して積極的な運用を行なうことを基本とします。
- 世界各国の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます)されているREIT(不動産投資信託証券)を実質的な主要投資対象※とします。

※「実質的な主要投資対象」とは、投資信託証券を通じて投資する、主要な投資対象という意味です。

■ REITについて ■

◆ REIT (Real Estate Investment Trust) とは、「不動産 (Real Estate)」に投資する「投資信託 (Investment Trust)」のことです。

- 「野村ワールドリート通貨選択型ファンド」は、投資する外国投資信託において為替取引手法の異なる4本のファンド(円コース、米ドルコース、豪ドルコース、ブラジル・リアルコース)から構成されています。

円コース	組入資産の通貨配分にかかわらず、為替予約取引等を活用し、原則として円へのエクスポージャーを純資産総額のほぼ100%程度に維持することを目指す外国投資信託に投資を行ないます。
米ドルコース	組入資産の通貨配分にかかわらず、為替予約取引等を活用し、原則として米ドルへのエクスポージャーを純資産総額のほぼ100%程度に維持することを目指す外国投資信託に投資を行ないます。
豪ドルコース	組入資産の通貨配分にかかわらず、為替予約取引等を活用し、原則として豪ドルへのエクスポージャーを純資産総額のほぼ100%程度に維持することを目指す外国投資信託に投資を行ないます。
ブラジル・リアルコース	組入資産の通貨配分にかかわらず、為替予約取引等を活用し、原則としてブラジルリアルへのエクスポージャーを純資産総額のほぼ100%程度に維持することを目指す外国投資信託に投資を行ないます。

- 円建ての外国投資信託「ノムラ・カレンシー・ファンドーワールド・リート・ファンド」および日本円の短期金利の獲得を安定的に目指す別に定める投資信託証券(以下、「指定投資信託証券」といいます。)に投資します。
 - ◆ 通常の状態においては、「ノムラ・カレンシー・ファンドーワールド・リート・ファンド」への投資を中心とします※が、投資比率には特に制限は設けず、各投資対象ファンドの収益性および流動性ならびにファンドの資金動向等を勘案のうえ決定することを基本とします。

※通常の状態においては、「ノムラ・カレンシー・ファンドーワールド・リート・ファンド」への投資比率は、概ね90%以上を目処とします。
 - ◆ 指定投資信託証券は適宜見直しを行ないます。この際、指定投資信託証券として指定されていた投資信託証券が指定から外れたり、新たな投資信託証券が指定投資信託証券として指定される場合があります。
- ファンドはファンド・オブ・ファンズ方式で運用します。
- 「野村ワールドリート通貨選択型ファンド」を構成するファンド間でスイッチングができます。
- 原則、毎月17日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。

分配金額は、分配対象額の範囲内で、委託会社が決定するものとし、原則として、配当等収益等を中心に安定分配を行なうことを基本とします。ただし、基準価額水準等によっては、売買益等が中心となる場合や安定分配とならない場合があります。

※「原則として、配当等収益等を中心に安定分配を行なう」方針としていますが、これは、運用による収益が安定したものになることや基準価額が安定的に推移すること等を示唆するものではありません。

* 委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

野村ワールドリート通貨選択型ファンド
(愛称:ワールドリートプラス)

【投資リスク】

各ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、世界各国のREIT(不動産投資信託証券)等により実質的に投資する効果を有しますので、当該REITの価格下落や、当該REITの倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。

したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※ファンドの基準価額の変動要因には、この他にも、債券価格変動リスクなどがあります。

※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

【お申込メモ】

- 信託期間 平成33年6月17日まで(平成23年3月11日設定)
- 決算日および収益分配 年12回の決算時(原則、毎月17日。休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。
- ご購入価額 ご購入申込日の翌営業日の基準価額
- ご購入単位 1万口以上1万口単位(当初元本1口=1円)
または1万円以上1円単位
※ご購入単位は販売会社によって異なる場合があります。
- ご換金価額 ご換金申込日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額
- スイッチング 「野村ワールドリート通貨選択型ファンド」を構成するファンド間でスイッチングが可能です。
*販売会社によっては、一部または全部のスイッチングのお取扱いを行わない場合があります。
- お申込不可日 販売会社の営業日であっても、申込日当日が、下記のいずれかの休業日に該当する場合または12月24日である場合には、原則、ご購入、ご換金、スイッチングの各お申込みができません。
・ニューヨークの銀行・ニューヨーク証券取引所
・ルクセンブルグの銀行
・サンパウロの銀行(ブラジル・リアルコースのみ)
・ブラジル商品先物取引所(ブラジル・リアルコースのみ)
- 課税関係 個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時(スイッチングを含む)および償還時の譲渡益に対して課税されます。ただし、少額投資非課税制度などを利用した場合には課税されません。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

※販売会社によっては、一部のファンドのみのお取扱いとなる場合があります。

【ご留意事項】

- ・投資信託は金融機関の預金と異なり、元本は保証されていません。
- ・投資信託は預金保険の対象ではありません。
- ・登録金融機関が取り扱う投資信託は、投資者保護基金制度が適用されません。

《分配金に関する留意点》

- 分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。
- ファンドは、計算期間中に発生した運用収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。
- 投資者の個別元本(追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本)の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり率が小さかった場合も同様です。

◆ 設定・運用は

野村アセットマネジメント

商号：野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
加入協会：一般社団法人投資信託協会／一般社団法人日本投資顧問業協会

当資料は、ファンドの運用実績に関する情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。当資料中の記載事項は、全て当資料作成以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、REIT等の値動きのある有価証券等により実質的に投資します(また、外貨建資産に投資しますのでこの他に為替変動リスクもあります。)ので基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンド運用による損益は、すべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。

(2015年11月現在)

【当ファンドに係る費用】

◆ご購入時手数料	ご購入価額に3.24%(税抜3.0%)以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 <スイッチング時> 販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 *詳しくは販売会社にご確認ください。
◆運用管理費用(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.0476%(税抜年0.97%)の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。 ○実質的にご負担いただく信託報酬率 年1.7276%程度(税込) *ファンドが投資対象とする投資信託証券の信託報酬を加味して、投資者が実質的に負担する信託報酬率について算出したものです。なお、ファンドが実質的な投資対象とするREITは市場の需給により価格形成されるため、その費用は表示していません。
◆その他の費用・手数料	組入る有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 ※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。
◆信託財産留保額 (ご換金時、スイッチングを含む)	1万口につき基準価額に0.3%の率を乗じて得た額

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。
※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

野村ワールドリート通貨選択型ファンド（愛称:ワールドリートプラス） 円コース／米ドルコース／豪ドルコース／ブラジル・リアルコース

お申込みは

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
三井住友信託銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長(登金)第649号	○	○	○	
株式会社新生銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第10号	○		○	
池田泉州TT証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第370号	○			
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○		○	○
極東証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第65号	○			○
高木証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第20号	○			
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第195号	○		○	○
第四証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第128号	○			
丸近証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第35号	○			

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。
※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。